

皆様の温かいご支援が 学生の未来をつくります



畜大生の可能性を広げる
帯広畜産大学基金



帯広畜産大学基金

～ご協力のお願～

学長挨拶



長澤秀行

日頃より、皆様には、帯広畜産大学の教育・研究活動に対して、ご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。また、本学の基金事業にもご賛同を賜り、厚くお礼申し上げます。

本学は、農業・酪農・畜産を基幹産業とする北海道十勝に位置するという特色を活かし、生命・食料・環境をテーマに「農学」「畜産学」「獣医学」に関する実学に基づいた教育研究を推進し、「食を支え、暮らしを守る」人材の育成に取り組んでいます。

また、令和4年4月1日に、帯広畜産大学、小樽商科大学、北見工業大学の3大学経営統合による国立大学法人北海道国立大学機構が発足しました。本機構は農学、商学、工学を担う国立大学の結束と産学官金の強力な連携により、北海道経済・産業の発展と国際社会の繁栄並びに、SDGsに示された持続可能な社会の実現に貢献するために、北海道内国立大学の教育研究機能を強化し、国民の要請に応えるとともに、我が国の高等教育及び学術研究の水準向上を図ることを目標としています。

大学の使命である社会課題解決に資する人材の育成には、学生に質の高い教育研究を提供するとともに、学生支援環境の充実が欠かせません。そのために日頃から、国からの運営費交付金に加えて、科学研究費補助金、受託研究、民間との共同研究などの外部資金獲得に努力しているところですが、十分とは言えないのが現状です。さらに、新型コロナウイルス感染症や自然災害等の影響により、生活に困窮し、学業に支障をきたす学生への支援も必要です。

帯広畜産大学基金では、「学生修学支援事業」として、経済的に困窮している優秀な学生への奨学金給付や、授業料・入学料の免除を実施しているほか、「大学運営支援事業」として、施設の改修助成や学生団体による社会貢献活動の支援等を行っています。これらの大学基金事業は、皆様からの寄附金をもとに実施しており、皆様からの継続的なご支援により、安定した財政基盤を作ることができます。本事業が長く継続できますように、趣旨にご賛同いただき、帯広畜産大学基金へのご支援を何卒よろしく願い申し上げます。



寄附の目的は、2種類からお選びいただけます。

1 学生修学支援事業



●授業料等免除事業

経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生の授業料・入学金を減免しています。

●海外留学支援事業



▲基金奨学金受給学生との集合写真

●学資給付事業

学業成績が優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な学生に、奨学金の給付を行っています。

●教育研究業務雇用事業

2 大学運営支援事業

●教育研究環境整備事業

図書館改修費及び講堂改修費の一部を大学基金から支援しました。
また、令和3年度には、障がい者乗馬用施設(馬係留場)の整備費を一部助成しました。



▲附属図書館の改修助成



▲講堂の改修助成



▲障がい者乗馬施設の整備助成

●社会貢献活動支援事業

学生団体の社会貢献活動等の支援を実施しています。
令和3年度は、カーリング部による小学生へのジュニアカーリング体験教室など4件の事業を実施しました。



▲馬術部による乗馬体験



▲吹奏楽部によるふれあい音楽体験



▲カーリング部によるジュニア体験教室

申込方法

帯広畜産大学基金では、運用資金の安定的確保を図るため、毎年一定額をご寄附いただく**賛助会員制度**を設けております。
 賛助会員：法人・団体会員/1口1万円から、個人会員/1口5千円から。
 このほか、賛助会員にご加入されない方も随時ご寄附を申し受けます。

オンライン決済



上記3つの方法でご利用いただけます。

詳しくはこちら



帯広畜産大学基金WebサイトのQRコードを読み取り、申込手続きをお願いいたします。
 クレジットカード決済では、毎月、もしくは毎年の任意の月にご寄附いただけるよう選択することも可能です。

※決済システムの都合上、本学への入金金はカード決済日の翌月末となり、受領証の日付は本学への入金日となります。
 12月にご寄附いただいた場合、翌年1月分のご寄附として扱われますのでご注意ください。

➡帯広畜産大学基金Webサイト <https://www.obihiro.ac.jp/fund>

郵便振替

下記の払込取扱票に必要事項を記入のうえ、郵便局・ゆうちょ銀行窓口でお手続きをお願いします。
 なお、払込手数料は本学にて負担いたします。
 通信欄の以下の事項につきましては、必ずご記入いただきますようお願い申し上げます。

1

本学との関係について

該当項目にチェックしてください。卒業(修了)生の方は、卒業年・学科もご記入ください。

3

寄附の目的について

「学生修学支援基金」か「大学運営支援事業基金」のどちらかをご選択ください。なお、チェックがない場合は「大学へ一任する」とさせていただきます。

2

寄附の口数・金額について

該当項目にチェックしていただき、口数・金額をご記入ください。
 賛助会員の方は、寄附の口数をご記入ください。
 (個人:1口5千円、法人等:1口1万円より申し受けます)
 賛助会員以外の方は、「寄附」にチェックしていただき、ご希望の寄附金額をご記入ください。

4

寄附者ご芳名の掲載について

ホームページや大学基金報告書等での掲載について、いづれかにチェックしてください。

※本学は令和4年4月に経営統合により「国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学」となりましたが、下記用紙はそのままお使いいただけます。

02 小樽 払込取扱票										通常払込料金加入者負担			
口座記号番号										金額			
0 2 7 8 0 - 7										9 8 1 8 0			
加入者名 国立大学法人帯広畜産大学基金										料 金			
※該当項目にチェックし必要事項をご記入願います。 1. 本学との関係 <input type="checkbox"/> 卒業生(卒業年 学科) <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> 教職員 <input type="checkbox"/> その他() 2. 賛助会員:個人 (<input type="checkbox"/>) <input type="checkbox"/> 賛助会員:法人・団体等(<input type="checkbox"/>) <input type="checkbox"/> 寄附:個人(円) <input type="checkbox"/> 寄附:法人・団体(円) 3. 学生修学支援事業基金 <input type="checkbox"/> 大学運営支援事業基金 <input type="checkbox"/> 大学へ一任する 4. 寄附者ご芳名欄の掲載を <input type="checkbox"/> 氏名・金額ともに承諾する <input type="checkbox"/> 氏名のみ承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない										5. 連絡事項 備考			
氏名にフリガナをご記入ください。 ※ おところ(〒) おなまえ										日 附 印			
(ご連絡先電話番号) 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行(承認番号小第14768号) これより下部には何も記入しないでください。										備考			

名票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。
 ※切取り線

記載事項を訂正した場合はその箇所に訂正印を押してください。
 切り取らないでお出しください。

振替払込請求書兼受領証

02 小樽 払込取扱票										通常払込料金加入者負担			
口座記号番号										金額			
0 2 7 8 0 - 7										9 8 1 8 0			
加入者名 国立大学法人帯広畜産大学基金										料 金			
※ おなまえ										日 附 印			
備考										備考			

この受領証は、大切に保管してください。

リサイクル募金事業



読み終えた本や リサイクル品で 募金ができます



帯広畜産大学では「リサイクル募金事業」を実施しています。

皆様から読み終えた本やCD・DVDをご提供いただき、査定額が寄附される取り組みです。

リサイクル募金による寄附金は学生修学支援事業に使用させていただきます。

ご不要品がございましたら、是非ともご協力ください。詳しくはホームページをご覧ください。



詳しくは
こちらから

リサイクル募金の流れ

1 梱包・申込



宅配業者が伝票をもって
集荷に伺います。

2 査定・換金



きしゃぼんからも1件につき
100円が寄附されます。

3 寄附



帯広畜産大学基金へ
お名前を添えて寄附します。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
- ・また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

課税相当額以上
貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。

税法上の優遇措置について

■ 個人からの寄附

所得控除

寄附金額 -2,000円 × 所得に応じた税率 ⇒ 所得税額から控除 されます。

税額控除

寄附金額 -2,000円 × 40% ⇒ 所得税額から直接控除 されます。

※年間所得税額の25%を上限とします。

学生修学支援事業基金を選択してご寄附いただくと、確定申告の際、税額控除・所得控除のうち、有利な方式をご選択いただけます。

年収500万円(税率20%)の方が5万円を寄附した場合

- ▶ 所得控除 (50,000円 -2,000円) × 20% = 9,600円
- ▶ 税額控除 (50,000円 -2,000円) × 40% = 19,200円 **有利**

■ 法人等からの寄附

帯広畜産大学基金への 寄附額の全額を損金算入 することができます。

顕彰 (いずれもご希望者のみ)

▶ 寄附者ご紹介

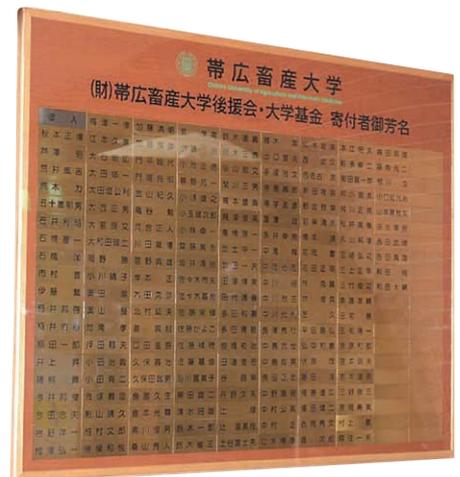
帯広畜産大学基金にご寄附いただいた方のご芳名を帯広畜産大学基金ホームページ、帯広畜産大学基金報告にてご紹介させていただきます。

▶ 銘板設置(累計で個人10万円以上,法人等20万円以上)

ご芳名を銘板に刻み、本学かしわプラザに設置します。

▶ 感謝状贈呈(累計で個人50万円以上,法人等100万円以上)

学長から感謝状を贈呈します。



▲帯広畜産大学基金銘板

お問い合わせ先

国立大学法人北海道国立大学機構 帯広畜産大学 企画総務課 基金・広報係
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地 電話 0155-49-5219 FAX 0155-49-5229
E-mail : u-kikin@obihiro.ac.jp 帯広畜産大学基金Webサイト <https://www.obihiro.ac.jp/fund>



▲帯広畜産大学基金
サイトはこちら